

2022年6月 教会行事予定表

曜	午前	午後
1 水	こっとな倶楽部 10:00	
2 木		
3 金		
4 土	ミサ 10:00 掃除当番 (楽山)	
5 日	ミサ 9:30 典礼当番 (楽山) 6月運営委員会	
6 月		
7 火	OPC 10:00	
8 水	こっとな倶楽部 10:00	
9 木		
10 金		
11 土	ミサ 10:00 掃除当番 (楽山)	
12 日	集会祭儀9:30 典礼当番 (白鳥) 例会日	
13 月		
14 火	OPC 10:00	
15 水	こっとな倶楽部 10:00	
16 木		
17 金		
18 土	ミサ 10:00 掃除当番 (楽山)	
19 日	ミサ9:30 典礼当番 (太平洋)	
20 月		
21 火	OPC 10:00	
22 水	こっとな倶楽部 10:00	
23 木		
24 金		
25 土	ミサ 10:00 掃除当番 (楽山)	
26 日	集会祭儀 9:30 典礼当番 (蘭岳)	
27 月		
28 火	OPC 10:00	
29 水	こっとな倶楽部 10:00	
30 木		

典礼当番の地区表

		5月	6月	7月	8月
1 週	ミサ	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋
2 週	集会	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳
3 週	ミサ	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山
4 週	集会	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥
5 週	ミサ	蘭岳		楽山	
	掃除	白鳥	楽山	蘭岳	太平洋



5.6月の主な行事

- 5月15日(日)**
マリア祭
苫小牧地区連絡協議会
- 5月29日(日)**
主の昇天(祭日)
ブロック会議(室蘭教会)
- 6月5日(日)**
聖霊降臨(祭日)
6月の運営委員会(ミサ後)
- 6月12日(日)**
三位一体(祭日)
- 6月19日(日)**
キリストの聖体(祭日)

2022
5/8

ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

カトリック東室蘭教会
〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
0143-44-3851



復活祭を記念するウクライナ・ハルキウのギリシャ典礼カトリック教会 2022年4月24日 (AFP or licensors)

「平和が可能であることを表す勇気を」 教皇、東方教会の復活祭に

教皇フランシスコは、東方教会の復活祭にお祝いを述べると共に、復活祭の停戦を改めてアピールされた。

教皇フランシスコは、4月24日、バチカンで行われた日曜正午の祈りの集いで、東方教会の復活祭にお祝いを述べると共に、復活祭の停戦を改めてアピールされた。

先週の日曜日、グレゴリオ暦で祝われた復活祭に続き、この日曜日は、正教会、東方典礼カトリック教会、また他の共同体が、ユリウス暦における復活祭を祝ったことに教皇は言及。

ユリウス暦に従い復活祭を祝うすべての人々にお祝いを伝えつつ、復活されたキリストが皆の心を希望で満たし、戦争の野蛮に侮辱された平和を取り戻して下さるようにと祈られた。

この戦争の開始からこの日でもちょうど2ヶ月が過ぎたが、それは止まるどころか、激化していると教皇は述べた。すべ

てのキリスト者にとって最も神聖で荘厳なこの日々、主の復活を告げる鐘の音ではなく、死をもたらす武器の轟音が勝り、また、言葉よりも、武器がとって変わりつつあることは悲しい、と話された。

教皇は、平和を望む意志の目に見える最低限のしるしとして、復活祭の停戦を行うようにと改めて訴えられた。そして、苦しみ疲弊した人々を助けるために攻撃を止め、「あなたがたに平和があるように」(ルカ24,36; ヨハネ20,19,21)という、復活した主が弟子たちに繰り返した言葉に従順に、戦いをやめるよう呼びかけられた。

教皇は、すべての人に向け、平和を願う祈りと、平和は可能だと言う勇気、可能であることを表す勇気を育てるよう、また政治リーダーに向け、紛争の激化ではなく平和を求め人々の声に耳を傾けるようにと、願われた。

2022年度第1回運営委員会 議事録

2022年4月23日(土)10:50~12:10

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

- 3.1, 5.6.7月の予定
- 4月23日(土) ミサ後5月の運営委員会
 - 4月24日(日) 復活節第二の主日、集会祭儀(白鳥地区典礼当番)
 - 5月1日(日) 復活節第三の主日、ミサ(蘭岳地区典礼当番)、教会総会
 - 5月8日(日) 復活節第四の主日、集会祭儀(楽山地区典礼当番)、例会日
 - 5月15日(日) 復活節第五の主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)、苫小牧地区連絡会
 - 5月22日(日) 復活節第六の主日、集会祭儀(太平洋地区典礼当番)
 - 5月29日(日) 主の昇天(祭日)、ミサ(蘭岳地区典礼当番)、ブロック会議(室蘭)
 - 6月5日(日) 聖霊降臨(祭日)、ミサ(楽山地区典礼当番)、ミサ後6月の運営委員会
 - 6月12日(日) 三位一体(祭日)、集会祭儀(白鳥地区典礼当番)、例会日
 - 6月19日(日) キリストの聖体(祭日)、ミサ(太平洋地区典礼当番)
 - 6月26日(日) 年間第十三主日、集会祭儀(蘭岳地区典礼当番)、
 - 7月3日(日) 年間第十四主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)、ミサ後7月の運営委員会
 - 7月10日(日) 年間第十五主日、集会祭儀(太平洋地区典礼当番)、例会日
 - 7月17日(日) 年間第十六主日、ミサ(蘭岳地区典礼当番)
 - 7月24日(日) 年間第十七主日、集会祭儀(楽山地区典礼当番)
 - 7月29日(金) 室蘭ブロック夏期学校(予定)~31日まで
 - 7月31日(日) 年間第十八主日、ミサ(楽山地区典礼当番)、ブロック会議(伊達)

3.2 財務報告(別添資料参照)

4月の財務状況は、月途中のため後日報告の予定。

4. 議事:

4.1 教会総会について

総会資料の確認をする。特に修正点等無く資料として準備する。

4.2 マリア祭について

5月第三週(5/15)に実施する 方法等について神父様と典礼で打ち合わせをする。

4.3 5月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について(確認)

月	第一(ミサ)	第二(集会)	第三(ミサ)	第四(集会)	第五(ミサ)
5	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳
6	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳	
7	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山	楽山
8	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥	

掃除当番は、5月:白鳥地区 6月:楽山地区 7月:蘭岳地区 8月:太平洋地区

4.4 規約の見直しについて(昨年度からの申し送り事項)

- 役員選挙で同票の場合の取扱いを明記する。
年長者とすることはどうか
- 傷病見舞金など、教会会則の見直し必要。
見直しをする点が見つからず、再度検討する。
- 葬儀、他のお手伝い者のお礼金決める必要有り。
現在は、結婚式のみ、司会者、オルガニスト、手伝い、結婚講座等で1万円
葬儀については規定がないので検討が必要。

- 2021年度全般を見直しと審議実施する。等決定した。

現在の教会会則と実際の運営は必ずしも一致していない。特に専門委員会は委員会として は機能していない。専門部会は実質的な活動は女性部が主であり、青年部は機能していない。

全体として、ほかの教会の実情など調査し、検討することとした。

4.5 ウクライナ支援について

教会からは5万円をカリタスに送金、募金箱に現在11万6千円余集まっている。これもカリタスへ送金する。募金箱は当面設置したままとする。

4.6 その他

- 入門講座の今後について

現在の入門講座に代わる講座を種々検討するが、成案とはならず、対応を神父様にお願いする。

- ライヤ神父様から、室蘭ブロックの合同ミサ再開の打診があったが、まだ時期早尚ではないかとの意見で、もう少し様子を見ることとした。

- 教会の看板について、櫻庭さんを通じて、富士工芸社に相談した結果、教会の看板としては、三角看板より平面看板の方が相応しいのではないかと提案があり、見積もりを依頼した。

- 女性部長に杉岡亜美さんが選ばれたため、楽山の典礼員が杉岡亜美さんから佐藤ふみさんに交替

5. 司祭の予定

4月25日 月例会

26日 司教顧問会(午前) 司祭評議会(午後)

29日-30日 宣教司牧評議会

5月30日(月) 司祭月例会 13:00

31日(火) 顧問会 10:00

6月14日(火)~16日(木) 全道司祭大会

6. ミサ・集会祭儀の予定

5/1 ライヤ師 5/8 集会 5/15 ライヤ師 5/22 集会 5/29 ライヤ師23

6/5 ライヤ師 6/12 集会 6/19 ライヤ師 6/26 集会

2022年度の役員

主任 司祭 ライヤ フランシス 神父

修道者代表 Sr, 田中 美智子

運営委員長 松岡 健一

副委員長 竹原 徳男, 高科美智子

監事 稲澤 智明, 杉岡 正敏

壮年部 (部長) 竹原 徳男 (副部長) 野呂 利一

女性部 (部長) 杉岡 亜美 (副部長) 久下 總子

青年部 (部長) (副部長)

財務委員 (委員長) 岩泉 盛典 (副委員長) 宮坂千代子

典礼委員 (委員長) 高科 優 (副委員長) 松阪谷弘子

事業奉仕委員 (委員長) 松岡 博子 (副委員長)

施設委員 (委員長) 山口 林蔵 (副委員長) 儀福 範雄

広報記録 (委員長) 山田 淳 (副委員長) 川村その美

総務委員 松岡 健一

地区委員 (蘭岳) 岩泉 盛典 (楽山) 櫻庭 靖尚 (太平洋) 竹原 徳男 (白鳥) 横田久美子

典礼委員 (蘭岳) 岡本 眞美, Sr. 小野 (楽山) 佐藤 ふみ, 櫻庭 靖尚

(太平洋) 高科 優, 松阪谷弘子 (白鳥) 横田久美子, 松岡 博子

今年度のテーマ、昨年に続き

「コロナ禍を生きる教会」

コロナ禍の中で教会は何が出来るかを考える一年